

例会変更のご案内

月日	曜	クラブ名	例会場	→	月日	曜	場所	時間
10/08	金	小豆島RC	国民宿舎 小豆島	→	10/08	金	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会	
10/15	金	小豆島RC	国民宿舎 小豆島	→	10/15	金	定款第7条により休会	
10/22	金	さめきRC	トRESTA白山	→	10/24	日	焼き鳥たんぼぼ	17:30
10/26	火	当クラブ	リーガホテルゼスト高松	→	10/26	火	JRホテルクレメント高松3F 飛天	12:30
11/05	金	さめきRC	トRESTA白山	→	11/05	金	定款第7条により休会	

ニコニコBOX 創立第2535回例会 52件 計 119,000円 累計 393,000円

石濱先生にお世話になりました。(野村君)
 松村会長、西山先生、米田先生にお世話になりました。(小山君)
 片松さんにお世話になりました。(浜君)
 浜さんにお世話になりました。(塚田君)
 蔭久さんにお世話になりました。(森君)
 西山さん、米田さんにお世話になりました。(森君)
 ハーフベスト37出しました。(国領君)
 例会プログラムのご協力ありがとうございます。(国領君)
 森会長、長尾幹事のおかげでマリールイズさんの客話の実現しました。(東君)
 これから全開で頑張ります。マリールイズさん朝早くからありがとうございます。(長尾君)
 ゴルフ同好会遠征で米田先生、西山さんにお世話になりました。とても楽しかったです。(松村君)
 吉田さん、米田さん、森さんにお世話になりました。(石橋君)
 ゴルフ遠征でNTT宮崎さんにお世話になりました。(西山君)

尾崎さん、浜さん写真ありがとうございました。(三好君、東君、松村君、野村君、坂井君、北岡君、香川君、小山君、藤野君、上池君、森君、片松君、宮脇君、浜君、尾崎君、蔭久君、長尾君、塚田君、清水君、平尾君、吉田君、米田君、西山君)
 久しぶりに例会が開催でき嬉しく思います。(森君)
 委員長就任。(三好君)
 佐野さんにお世話になりました。(尾崎君)
 遠征では皆様にお世話になりました。ありがとうございました。(米田君)
 米田さん、西山さん、ゴルフ同好会でお世話になりました。(藤野君)
 お久しぶり。(藤野君、佐野君)
 誕生祝い。(友國君、上池君、国領君、宮脇君、市原君、石橋君、松村君、野村君、北岡君)
 早退お詫び。(香川君)

メイクアップ

08/05	丸亀RC	藤井君	09/09	高松RC	吉田君
08/08	e CLUB ONE	堀尾君	09/28	高松中央RC	山村君
08/10	高松中央RC	寒川君、大西君	09/30	高松RC	山村君
08/11	高松南RC	山村君	10/01	高松西RC	井上君
08/11	坂出東RC	井上君	10/04	北海道2500ロータリーEクラブ	藤井君
08/12	e CLUB ONE	堀尾君			

客話「ルワンダ内線を経て」

去年からコロナの影響もあって、皆さんにお会いすることはできませんが、こうして聴いていただいて感謝いたします。今ルワンダは6時6分です。ラワン打破赤道に近いですが、気候がとても穏やかな国です。今のこの時間は少し冷えています。ルワンダは27年前に内戦で、100日間の間に100万人くらいが命を落としてしまった悲しい歴史のある国です。私は内戦の前に10か月間日本で研修を受けたことが、今日命がある理由の一つです。難民キャンプで偶然書いたひらがなを見たお医者さんに通訳をお願いされたことから、また日本に行くことになりました。日本に着いて泊まった一日目に、なにも恐れずに安心して眠れた夜が忘れられないです。平和というものを味わわせていただきました。

平和の中ではいろいろなことが考えられます。自分の子や、ルワンダの子供たちに平和な社会を作り上げてもらいたいと思えました。日本で全国各地に呼び掛けて、ルワンダに学校を作ることができました。その間ルワンダでは憲法を改正しました。私が一番大事と思っている箇所が、重要なことを決めるときに女性の参加率を30%以上にするということです。これまで女性たちはなかなか手を挙げることはできなかつたのですが、ルールで決めて女性の枠をつくつたのです。ここからだんだん女性の働きが認められて、住民からも信用を受けて、今60%を超える国会議員が女性になっています。今までは男の子と女の子がいればまず男の子が優先して教育を受けていましたが、平等にすることという法律になりました。今はだいぶ平和になり、コロナワクチンも周りの国より多く接種しています。日本の福島ロータリークラブとは、ルワンダの少数民族の支援等で協力しています。子供たちが安心してご飯を食べられて、安心して学校へ行くことができるようになる活動をしています。日本とルワンダは離れていますが、子供の支援を通してつながっていきたく続けていきたいと思えます。

マリールイズ様